

情報交換会 全体まとめ

- 1 参加者 病院 79 名
介護施設 130 名
区役所 4 名（オブザーバー）

- 2 内容 病院・介護施設の管理栄養士に「聞きたいこと」を書き出し(表1. 2のとおり)、その後情報交換会を行った。情報交換は同じ種別同士でのグループと、病院と介護施設混合のグループ構成で 2 回行った。

病院から病院に聞きたい項目として多く挙げたのは、「GLIM 基準」、「栄養情報提供書」、「栄養剤・補助食品等」であった。GLIM 基準は多くの病院で導入されており、その運用についての情報を希望していると思われる。「栄養剤・補助食品等」については、病院から介護施設に聞きたいことでも上位を占めている。他に病院から介護施設に聞きたい項目では、個別対応・アレルギーも多く挙げられた。栄養管理計画や栄養ケアマネジメントの個別栄養管理を行うにあたり、栄養剤・補助食品・その他の個別対応等について情報共有したいという結果である。

介護施設から挙げたのは、「食事形態・嚥下」が最も多く、次いで「栄養剤・補助食品等」「個別対応・アレルギー」であった。「食事形態・嚥下」については、食べられる形態によって管理栄養士が行う栄養管理や食事ケアに大きな違いがあることから情報交換会の中でも長い時間を割いて話し合われていた。

病院から・介護施設からのどちらにおいても、聞きたい項目として「栄養情報提供書」は多く挙げられた。開催に先立ち実施した事前アンケートにおいて「栄養情報提供書に追加してほしい項目」を聞き取り、当日情報提供を行ったことも相まって、聞きたい項目として挙げたと思われる。またその様式も任意様式とされているため、記載する情報の内容について「本当に必要とされている情報か？」等の話し合いが行われていた。

当日の記録では、それぞれの「聞きたいこと」について、グループ内で回答や意見を導き出し共有できたと思われ、実施後アンケートの満足度も高かった。

表1 病院から 聞きたい項目

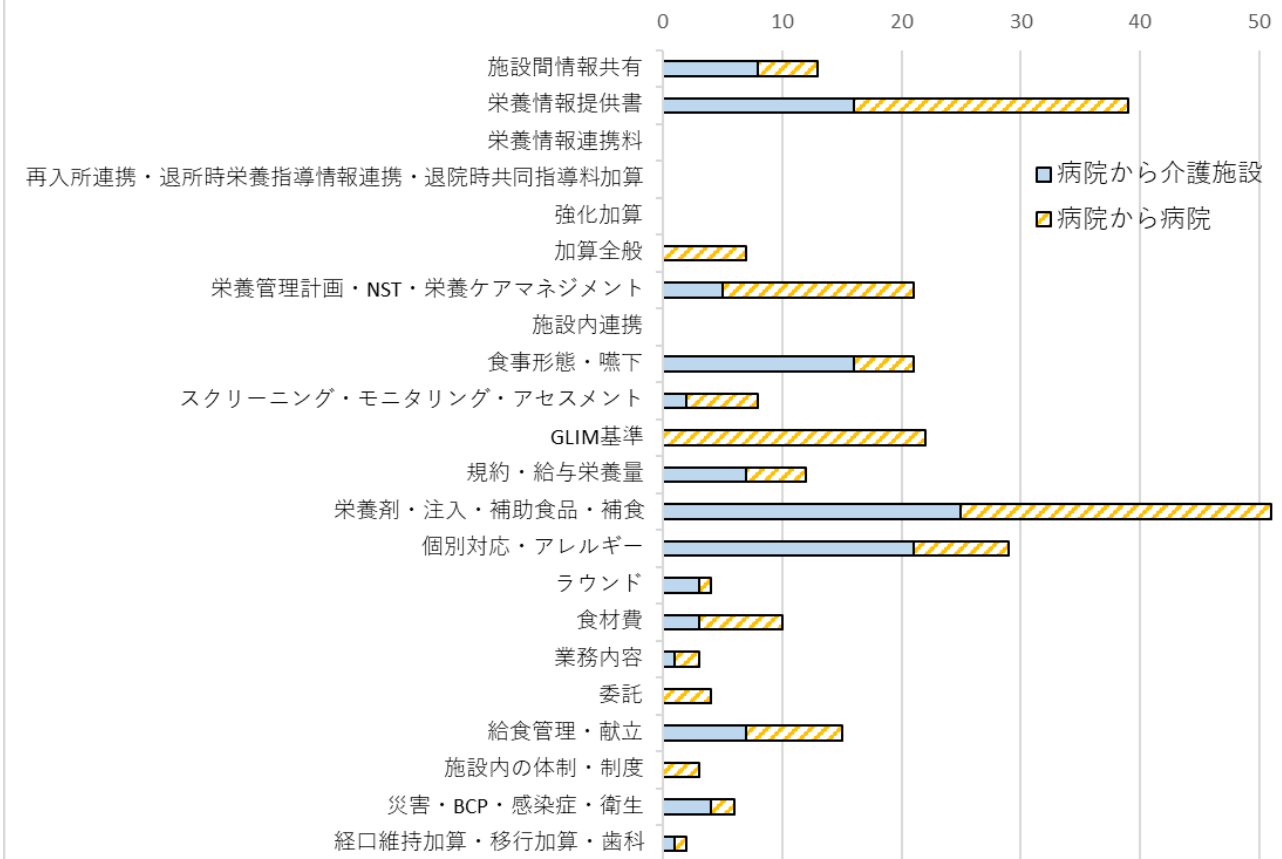


表2 介護施設から 聞きたい項目

